

平成 26 年度 第 1 回 周南市ごみ対策推進審議会議事録

1. 日 時	平成 26 年 5 月 12 日（月曜日）13 時 30 分～14 時 40 分
2. 場 所	周南市リサイクルプラザ 1 F 研修室
3. 議 事	(1) 周南市ごみ対策推進審議会の進め方について (2) 周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定のスケジュール（予定）について (3) その他について

- 委嘱状の交付
- 周南市長 挨拶
- 環境生活部長 挨拶
- 会長 挨拶
- 副会長 挨拶
- 委員、事務局の自己紹介

（事務局）

出席者数、欠席者数と会議の成立を報告（出席委員 15 名、欠席委員 3 名）

- 議事

議事 1 審議会の進め方について

（会長）

それでは議事の方に入らせていただく。議事 1 周南市ごみ対策推進審議会の進め方について、まずは事務局から説明をお願いしたい。

（事務局）

●別紙資料 1 を基に、審議会の位置付け、担当事項及び権限について説明。

●今期委員の任期について、並びに今後の会議の進め方（資料やデータの事前配付、本年度の審議事項は基本計画の策定のほか、平成 25 年度ごみ排出量実績の審議、実施計画の審議等従来の審議をお願いする事になる点）について説明。

（会長）

ただ今の事務局からの説明・内容に対して、委員の皆さんからご意見・ご質問何でも結構なのでお願いしたい。

（委員） 挿入

意見等なし。

議事 2 周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定のスケジュールについて

(会長)

それでは、次の議題 2 周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の策定のスケジュール（予定）についてという事で、こちらまずは事務局から説明をお願いしたい。

(事務局)

- 別紙資料 2 を基に、今後の大まかなスケジュールについて説明。第 3 回目の後、パブリックコメントまでに 1 回、議会への報告結果や実施計画の策定等で、第 4 回目の審議会の後、にもう 1 回程度開催必要となるかもしれない点を説明。
- 周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の策定に当たり、サポートしていただく業者が指名競争入札により決定。
- 別紙資料 3 を基に、ごみの組成調査の予定とその調査方法・項目、調査実施の理由等について説明。
- 次回審議会開催のご案内送付の際に、後期基本計画も同封。第 3 回目の審議会では素案の審議になっているので、第 2 回審議会の際に素案作成の基となるご意見、ご要望等を多数いただきたい点を説明。
- 「周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（ダイジェスト版）」を参考までに添付している。どういう計画を策定しようとしているのかイメージしていただきたい。
- 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定の法的な必要性、計画の構成、また、国の「ごみ処理基本計画策定指針」を提示し、どういう内容を計画に盛り込まなければならないかについて説明。

(会長)

ただ今、内容についての説明があったが、委員の皆さんからご意見があればお伺いしたい。

(委員)

意見等なし。

(会長)

新任の委員の方もおられる。今までお話をいただき、計画策定の法的な根拠は理解したが、もう少し内容について、かみ砕いてというか分かり易く、この基本計画策定にどういう意味があるのか、意義を持っているのか。その作り上げた計画が、毎年のこの審議会でのどのように扱われるのかというような事を含めて、もう少し説明していただきたい。

(事務局)

ごみ処理基本計画というものは、法により定められた計画であるが、市の意義としては、今後 10 年間の市のごみ処理方針をこの計画で定めるもので、それを広くお知らせして、市民、事業者、行政という 3 者が一体となりごみ処理について、同じ方向性を持って進んでいくための指針となるものである。この基本計画策定後は、これに

基づいた実施計画を毎年度策定している。これはごみ処理基本計画に基づいて、毎年のごみ処理量を推計する事となるが、これを毎年度、市民の方にお示しして、その年度の方向性を出す事となる。

審議会の委員さんに、実施計画における進捗状況をお示しする中でご意見をお伺いし、また、次年度の計画に反映させていくといった内容となっている。

今の進捗状況について、発生・排出の削減目標については、スクリーン上に平成 21 年度から平成 24 年度の実績をお示ししているが、上が計画値、下が実績となっている。

平成 24 年度の家系のごみは、一日一人当たり 727 g と計画し、平成 24 年度の実績は 718 g であり、目標はクリアしている。

事業系のごみについては、計画上の一日当たりごみ量 41 t が実績は 31 t であったという事で、排出量については、順調に推移している。

次回 6 月には平成 25 年度の実績を踏まえて、全体の数値を皆様にご報告したいと思っている。

再資源化目標については、平成 24 年度の計画値は 46.5%、それに対して実績は 41.4% という数値、これは計画よりかなり下回っている状態である。理由としては、この計画を定めた時に、リサイクルプラザ完成と同時にリサイクル率が大幅に伸びると予想していた。しかし、二重にリサイクル率を計上していた部分があり、計画の方が過剰になっていたという事が一つの要因でもあろうと思っている。

平成 24 年度は 41.4% で、計画値を下回っているが、県内の水準で言えば、県内で 2 番目であり、非常に高い水準である。これはどういう理由かという点、周南市は「フェニックス」を持っている。「フェニックス」は RDF、ごみから固形燃料を作る施設であり、新南陽・鹿野地区の可燃ごみについては、固形燃料にして、今、東ソーで、セメントの原燃料として使ってもらっている。そういう理由で、他の自治体よりは高いといった状況である。今、県下ナンバー 1 は美祢市さん。美祢市さんも同じようにごみの固形燃料化施設を持っている。そういう状況で、非常に高いリサイクル率を誇っている。

そして、最終処分量の目標については、今年度、平成 26 年度の最終目標が 6,900 t 以下という事であったが、平成 24 年度は 4,898 t であった。ちなみに平成 22 年度は 13,661 t、平成 23 年度が 7,163 t といった状況で、最終処分量が非常に削減されている。これは、平成 23 年度にリサイクルプラザを稼働しており、その関係で、再資源化される量、特にプラスチック関係のリサイクルが上がり、こういう数値になっている。

これは、ひとえに市民の皆様に分別をきちんとしていただいたおかげである。分別をきちんとしていただいた成果が、この減量の数字に表れている。平成 25 年度は、現在計算中ではあるが、4,000 t を間違いなく切ってくるものと思っている。

詳しい内容、全体的な現状報告・分析については、次回 6 月開催の審議会でご説明したいと考えているが、そういう形で、ごみ処理基本計画の策定を前回は行なっている。

今年度についても、こういう数値目標の設定をしていかなければならないと考えている。その数値目標に対して、皆様のご意見をお聞きしながら、新たな数値目標を定めて行きたいと思っている。また、数値目標に向けて、どういう施策が必要なのか、

適当なのかという事も、委員の皆様のご意見も踏まえ、新たな施策を策定できればと考えている。

(会長)

ありがとうございました。今後 10 年間のごみ処理に関する基本となる計画を本年度策定したいという事なので、毎年毎年の処理実施計画も通常的にも関わってくる問題という事で、非常に重要な計画であるという事がお分かりいただけたのではないかと思います。

今までの説明で、ご意見やご質問があれば、どなたでも結構なので、お願いしたい。細かい内容については、次回以降の会議で出てくるとは思うが、こういう点は確認しておきたいとか、こういう事も取り上げてはどうかなど、どなたでも結構である。

(委員)

意見等なし。

(会長)

事務局から補則的な事はよろしいか。

(事務局)

なし。

(会長)

それでは、次の議事に進ませていただく。

議事 3 その他について

(会長)

その他について、まず事務局からお願いしたい。

(事務局)

今後のごみ処理基本計画を策定する上で、皆様にお知らせしておかなければならない今の現状、新たな状況をご説明・ご報告をさせていただきたい。

- リサイクルプラザ「ペガサス」の経緯・現状（稼働開始、火災発生、再稼働、長期包括的運転管理業務委託内容等）について説明。
- N 7 号埋立地（N 7 号埋立地の概要、今後の計画）について説明。
- 恋路クリーンセンターへの可燃ごみの搬入（可燃物処理場に関するこれまでの状況、予算面、ごみ袋及びごみ分別方法の統一など今後の状況）について説明。

(会長)

ただ今の事務局からの 3 点の説明について、どれでも構わないので、何かご意見・ご質問があればお願いしたい。これらについては、これからの基本計画の中に盛り込

まれていくものだと考えられるが、ご意見はよろしいか。

(委員)

意見等なし。

(会長)

ご意見・ご質問がないようなので、本日の議事は全て終了した。あとは事務局へお願いする。

(事務局)

以上で、平成 26 年度 第 1 回の周南市ごみ対策推進審議会を終わりたいと思うが、大竹会長が申されたように、次回以降、ごみ処理基本計画の策定について、皆様のご意見を出していただき、そのご意見を反映させていきたいと思っているので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

皆さん、お疲れ様でした。